



カジュアルに楽しむ Jリーグな日々。  
FAGIANO OKAYAMA BACK UP PROJECT

# ファジ★カジ

# OKAYAMA

あこがれのJリーガーも、ピッチの外ではやんちゃな少年のような一面をのぞかせる。ここでお届けするのは、選手のそんな素顔。「なんか、いいなあ」という選手を見つけたらスタジアムや練習場に行ってみよう。身近でふれあえるのは「Jのある街」だからこそ!

FAGIANO

U-16日本代表合宿で観た一本。

『インビクタス/負けざる者たち』

下口稚葉選手



『インビクタス/負けざる者たち』BD  
販売中(2571円) 発売元/ワーナー・ブラザー・ホームエンターテインメント  
Invictus © 2009 Warner Bros. Entertainment Inc. and Soyglass Entertainment Funding, LLC. Package Design & Supplementary Material Compilation © 2010 Warner Bros. Entertainment Inc. Distributed by Warner Home Video. All rights reserved.

「U-16日本代表の合宿中に全員で観て、人種差別のことなどいろいろと考えさせられました。そのあと5回は観ましたが、ラグビーを通じた友情物語でもあるので、チームメイトと一緒にまた観たいですね」

FAGIANO

実話をもとに作られた名作。

『最強のふたり』

藤本佳希選手



『最強のふたり』DVD  
販売中(1620円) 発売元/ギャガ  
© 2011 SPLENDIDO / GAUMONT / TF1 FILMS  
PRODUCTION / TEN FILMS / CHAOCORP

「話題になっていたのでレンタルショップで借りて観ました。事故で体が不自由になったお金持ちと、介護のため雇われた黒人青年との交流が描かれています。ユーモア満載のやりとりにはほのぼのすると同時に、考えさせられることも多い映画です」

FAGIANO

5回も観た、お気に入り!

『僕たちと駐在さんの700日戦争』

加藤健人選手



『ぼくたちと駐在さんの700日戦争』DVD  
販売中(1944円) 発売・販売元/ギャガ  
© 2008「ぼくちゅう」PARTNERS

「おなかを抱えて笑える映画ですが、感動するところもあって、何度も観てしまいます。駐在さんと高校生が対決するとき、駐在さんに牛乳を浸した雑巾をかがせるシーンが、特に気に入っています」

オフ企画 VOL.1

# 僕たちのおすすめ映画!

家で過ごすことも多いこの季節。DVDを観る機会も増えますよね。そこで、ファジアーノの選手たちにお気に入りの映画を聞いてみました。年末年始のお休みに、選手おススメの1本を観てみては?

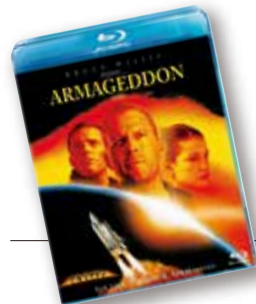
※取材は2017年12月

FAGIANO

大事な人と一緒に観てほしい。

『アルマゲドン』

渡邊一仁選手



『アルマゲドン』BD  
販売中(2571円) 発売元/ウォルト・ディズニー・ジャパン  
© Buena Vista Home Entertainment, Inc.

「テレビで放映していたのを観ました。同じ父親として、主人公に自分を重ねて観てしまいました。ネタバレですが、最後に主人公が娘のために小惑星に残ることを選んだシーンにはぐっときましたね」

FAGIANO

岡山で撮影されたラブストーリー。

『君と100回目の恋』

久保飛翔選手



『君と100回目の恋』通常盤DVD  
販売中(4104円) 発売元/ソニー・ミュージックレコーズ  
販売元/ソニー・ミュージックマーケティング  
© 2017「君と100回目の恋」製作委員会

「瀬戸内市で撮影された映画です。僕はまだ行ったことがなかったのですが、この映画で牛窓の美しい海や町並みに魅せられ、実際に牛窓に出かけました。映画を観たあと、ロケ地をめぐるのもおすすめです」

FAGIANO

これぞ、THE 男の戦い!

『グラディエーター』

澤口雅彦選手



『グラディエーター』DVD  
販売中(1543円)  
発売元/NBCユニバーサル・エンターテインメント

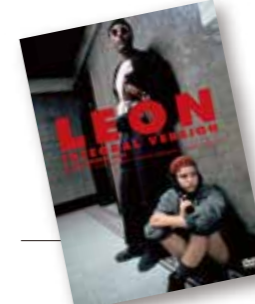
「剣で戦うような映画が好きなんです。舞台となっている古代ローマ帝国の描写が素晴らしい。闘技場で戦う中でハマられてピンチになったけど、その逆境を跳ね返すところにごっときました」

FAGIANO

笑って泣けるアクション映画。

『レオン』

大竹洋平選手



『レオン 完全版』DVD  
販売中(1317円) 発売元/アスミック・エース  
販売元/株式会社KADOKAWA

「2年くらい前に、レンタルショップで名作として紹介されていて、手に取りました。アクションでハラハラ、ドキドキするだけでなく、笑えるところがあるのもいいです。主人公・レオンと女の子の掛け合いが面白い!」